

令和4年度 事業報告書

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

1 事業の成果

令和4年（2022年）度は“New Actions through Cooperation”というBPW Internationalの2021～2024年のテーマに沿って、国内の活動について、統一テーマ SDGs 達成まで8年を切った！サブテーマ：「真のジェンダー平等実現へ、ともに走り続けよう！」を掲げ、引き続きコロナ禍で活動に制限がある中、男女格差解消に向けて全国で様々な活動を展開してきました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【8,188】千円)

定款記載事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
催（一）男女共同参画社会の形成の促進を図るための広報誌の作成・発行、講演活動、セミナーの開催	イコール・ペイ・デイキャンペーン実施 男女の賃金格差を「見える化」する運動。男性の1年分の賃金と同額を女性が手にするには、余計に働かなくてはならない。1年を超えて同額になる日をイコール・ペイ・デイ（EPD）として、HP 掲出・WEB アピール活動、EPD オリジナル付箋配布による啓発や、各地の自治体や関係部署、経済団体等への要望書提出等 国立女性教育会館（NVEC）「男女共同参画フォーラム」におけるオンラインパネル展示	5月1日 他 12月1日～22日	東京他 全国各地 Zoom オンライン	50名程度 8名	全国の女性労働者 フォーラム参加者	不特定多数 不特定多数	99
	イコール・ペイ・デイ全国会議 後援：内閣府男女共同参画局・厚生労働省 政策説明：厚生労働省雇用環境・均等局雇用機会均等課長 〇〇〇〇氏 基調講演：「日本の男女賃金格差はなぜ大きいのか：必要な対策とは」講師：お茶の水女子大学 基幹研究院人間科学系教授 〇〇〇〇氏 EPD アピールの採択 アピールはHPに掲出し、後日厚生労働省、内閣府男女共同参画局、他関係各所に提出	9月18日	渋谷区 及び Zoom	5名	会員及び一般市民	40名	
	ヤング・スピーチコンテスト 女性が社会的地位を獲得していくために、自分の意見を上手にアピールするスキルを磨く目的で「仕事と私」というテーマでコンテストを実施。（全国大会及び次年度大会の地区予選。4地区のブロック研究会と同時開催）	11月26日 12月3日 12月10日	大阪市 長崎市+ Zoom 甲府市	若干名 若干名 若干名	会員及び市民	34名 54名 25名	120
	表彰・顕彰事業 ・平松昌子賞 ジェンダー平等の実現を目指し長年尽力してきた故平松昌子前理事長の功績を讃え、彼女の業績が大きな灯火となって、ジェンダー平等実現に進む道を照らし続けることを願い、2022年度に「平松昌子」賞を新設、候補者を募集。授賞の対象者は、女性の地位向上とジェンダー平等の実現に向けて貢献してきた人。選考・表彰は2023年度。	3月 - -	オンライン ・メール - -	5人 - -	一般市民 - -	1人 - -	

定款記載事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
	・BPW パートナースHIP・エバリュエーション賞 行政と NGO の協力関係を強化するため、行政の女性政策を評価し表彰。2022 年該当なし						
	GGGI の広報啓発事業 ・セミナー実施 「GGGI 116 位と低迷…～遅れを取り戻せない理由に挑戦！」をテーマに、経済、政治、教育、健康の4分野に関して BPW 会員による基調講話の後、男性2人の特別発言者を招きパネルディスカッションを実施。 ※西日本ブロック研究会にて開催 ・ブックレット発行	12月3日	長崎市+Zoom 全国	若干名 6名	会員及び一般市民	54名 不特定多数	21
	SDGs の広報啓発事業 ・オリジナル SDGs バッジによる普及活動	通年	全国	2名	会員及び一般市民	不特定多数	58
	WEPs(女性のエンパワメント原則)の広報啓発事業 「WEPs 日本連絡会」の構成団体として広報・啓発活動を推進	1月13日	Zoom	2名	全国の企業経営者・一般市民	不特定多数	-
	内閣府男女共同参画推進連携会議への積極的参加、チーム活動 情報発信協力 HP での広報	通年	千代田区	若干名	-	不特定多数	-
	男女共同参画に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	14名	-	-	424
I の 開 催 、 広 報 活 動 に 関 する 事 業	全国大会 ・基調講演 「男女共同参画の視点からの防災について 国の政策・方針等」 ・パネルディスカッション 「50:50 へ前進を！ “災害”の時代のリスクマネジメント 求められるリーダーとは」 ・分科会(ワークショップ)開催 「“災害”の時代のリスクマネジメント」をテーマに経済、政治、教育、防災の4分野で分科会に分かれて討論。(政治のみ Zoom とのハイブリッド) ・東京宣言採択 宣言は内閣府男女共同参画局 6/22、文部科学省 6/29、厚生労働省 7/1 に、訪問のうえ提出し協力を要請	6月4日	東京都及びZoom	若干名	会員・一般市民	91名	2,555
	ブロック研究会開催 ・国内の5ブロック毎で年間活動テーマに合致した研究会を開催。 ・リーフレットを配布し PR。 ※コロナ禍により、北海道・東北は開催見合わせ、西日本ブロックはハイブリッドで開催した。	11月26日 12月3日 12月10日 2月18日	大阪市 長崎市+Zoom 甲府市 名古屋市	若干名 若干名 若干名 若干名	会員・一般市民	34名 54名 25名 44名	330
	各地域での一般参加の講演会・ワークショップの企画開催	随時	全国	-	会員及び市民	多数	-
	会報発行 活動の報告と、一般市民への広報・啓発ツールとして活用	6月4日	国内外	14名	会員及び関係者他	約400名	581
	ホームページ運営 当会の目的に賛同者を得て、活動を活性化するために、組織内外への広報・啓発としてホームページを運営する	通年	国内外	5名	会員・一般市民	不特定多数	236

定款記載事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
	ニュースレター発行	8月15日 1月20日	全国	5名	会員及び一般市民	不特定多数	68
	BPW 認知度アップ、連帯活動のためのツール頒布、広告掲載 BPW グッズ(日めくり等)の単品及びギフトセット 関連書籍等頒布 SNS(Facebook、Instagram)等を通じた普及啓発	通年	国内外	5名	会員及び一般市民	不特定多数	2
	渋谷区ふるさと納税を活用した認定 NPO 法人支援事業に参加 指定業者として BPW の活動を紹介し寄附を募った	11月10日～12月31日	全国	2名	会員及び一般市民	不特定多数	—
	女性の能力発揮のための支援呼びかけ・支援メッセージ拡散	通年	国内外	若干名	会員及び一般市民	不特定多数	—
	職業能力開発・広報に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	14名	—	—	424
(3) IFBPW ※1 に加盟し、目的を同じくする他の国内外の組織との連携を図るための事業	国際 BPW 加盟・連携	通年	—	—	全会員	237名	820
	国連 CSW インターン派遣事業 国連女性の地位委員会(CSW)にインターンとして国内の国際的な女性の問題に取り組む意欲のあるヤング世代女性を募集し、参加指導 第67回 CSW 参加及び協力 パラレルイベント開催 “How to make actions for gender mainstreaming in entrepreneurship.” サイドイベント(日本政府とNGOの共催)への参加	10月～ 3月6日～17日	ニューヨーク及びオンライン	11名 10名	若い女性対象一般公募 会員・一般市民	3名 不特定多数	588
	第66回インターン経験者によるワークショップ開催 国立女性教育会館(NWEC)フォーラムのワークショップに企画参加:「ユースと考えるジェンダーの主流化＝男女平等社会に向けた横断的アプローチ」	12月1日～22日	オンライン	8名	会員およびフォーラム参加者	不特定多数	—
	「平松昌子メモリアル基金」 フィッシュ財団より、2022年度から3年間「平松昌子メモリアル基金」を用途特定寄附として受け、インターン派遣事業のイベント開催補助等に充当	6月14日～	メール・オンライン	14名	会員及び一般市民	若干名	968
	IFBPW 活動 ・ Intercontinental Meeting 参加 ・ 安倍元首相襲撃事件への各国からの弔意への対応 ・ リーダーズサミット参加 ・ クレアファルチャーディナー参加 ・ IFBPW へ IFBPW ウェブサイト上に掲載される日本の情報更新の連絡 ・ 年度初めの APRC*1 と東アジア SRC*2 への活動報告 ・ 四半期毎の APRC と東アジア SRC への活動報告 ・ IFBPW 会計と請求書内容確認に関する交渉 ・ WhatsApp 上で AP Presidents や Young BPW Global 等を通じた海外会員とのコミュニケーション(日本ヤング会員の追加・紹介、CSW イベントの宣伝含む) *1 APRC: Asia-Pacific Regional Coordinator *2 SRC: Sub Regional Coordinator	6月15日 7月中 3月4～5日 3月5日 3月18日 随時	オンライン メール ニューヨーク ニューヨーク メール オンライン	1名 2名 3名 5名 1名 1名	 各国の会員	 各国の会員多数	—
	国際交流 IFBPW 役員、ツィニングクラブ、メンバーとメール等での親交、各国の女性問題等について意見交換	通年	メール・オンライン	—	会員	—	—

定款記載事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
	JWLI 事業協力 ポストンで実施される「日本女性指導者育成(JWLI)事業」及び関連事業の広報活動協力。HP/メール等での情報拡散等	随時	メール・オンライン	2名	会員及び市民	若干名	—
	他団体連携 国際婦人年連絡会や国連 NGO 国内女性委員会、クオータ制を推進する会等に所属し役員として活動、また男女共同参画推進連携会議に議員として参画：国内外の男女共同参画社会形成・推進という目的を共有する団体と連携してイベントの実施や要望書提出、署名活動の協力などを行う。	通年	主に東京オンライン	10名	全国の関係団体所属者・一般市民等	不特定多数	46
	地域団体連携 各地域で活動する他団体との連携や交流：連合会として開催する事業を各都市で開催する際に、地域の女性団体などとも協力して事業を行う。	通年	全国	約30名	団体関係者・会員など	不特定多数	—
	国際・他団体連携に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	14名	—	—	424
支援事業※2 (4) 女性活躍	ネパール支援 ネパール BPW の災害被災者支援事業：支援先選考方法の見直しのため、次年度に繰越し	通年	メール・オンライン	5名	—	—	—
	女性活躍支援に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	14名	—	—	424

※1 IFBPW=The International Federation of Business and Professional Women

※2 女性活躍支援のための募金及び非営利団体の女性支援活動に対する寄付事業

(2) その他の事業

(事業費の総費用【222】千円)

定款記載事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1) 教育・研修事業	ダイバーシティ・エドゥケーター養成講座事業 開講講座(公開例会含) ・ハラスメント対応講座(基礎) ・ハラスメント対応講座(応用) ・伝わりやすいチラシ作成① ・魅力的なプレゼンスキル ・SDGs ゴール5(ジェンダー平等)の基礎と2022年GGGI116位(146カ国中)(2022年7月13日公表) ・産業界から見た職場での多様性のありかた ・生物多様性の問題と会計について ・男女賃金格差の解消に向けて～日本の男女賃金格差はなぜ大きいのか：必要な対策とは～ ・緊急人道支援の現場では～ウクライナ危機対応も含めて ・国や文化を超えて信頼を紡ぐには ・価値創出の着想と実現までのリアル ・地域防災が家族を守る ・男女格差解消を目指して(GGGI) ・働く環境づくり～社員の成長が企業成長の原動力 ・児童養護施設の子どものために「おっちゃんは君らの未来をあきらめへん」 ・リスクマネジメントとダイバーシティ	7月30日 7月31日 8月17日 8月27日 8月28日 9月3日 9月9日 9月18日 10月4日 10月15日 11月29日 12月1日 12月3日 1月11日 2月21日 2月23日	Zoom	6名	会員・一般市民	延べ77名	214
	ダイバーシティ・エドゥケーター資格認定事業 申請審査・認定業務	5月15日	オンライン	10名	会員・一般市民	1名	8

令和4年度 活動計算書(その他事業がある場合)

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金額	小計・合計	金額	小計・合計	
【A】 経常収益					
1 受取会費		2,040,000		0	2,040,000
正会員受取会費	2,040,000				2,040,000
2 受取寄附金		7,291,940		0	7,291,940
友の会寄附金	200,000				200,000
使途特定寄付	1,000,000				1,000,000
その他の寄附	6,091,940				6,091,940
3 受取助成金等		0		0	0
受取補助金	0				0
4 事業収益		1,684,600		479,000	2,163,600
1) 男女共同参画社会の形成促進	156,800				156,800
2) 職業能力開発・広報活動	1,500,800				1,500,800
3) 国際活動・他団体連携	27,000				27,000
4) 女性活躍支援募金・寄付	0				0
その他事業) 教育・研修事業			479,000		479,000
5 その他の収益		28,662		0	28,662
受取利息	162				162
雑収入	28,500				28,500
経常収益計		11,045,202		479,000	11,524,202
【B】 経常費用					
1 事業費					
(1) 人件費		0		0	0
給料手当					
(2) その他経費		8,188,359		222,319	8,410,678
家賃・共益費	1,696,000		0		1,696,000
諸会費等	853,551		0		853,551
運営補助金	150,000		0		150,000
広報費	286,020		51,700		337,720
会場貸借料	1,858,844		0		1,858,844
会議費	752,617		0		752,617
業務委託費	0		0		0
教材開発費	0		68,550		68,550
諸謝金等	87,585		0		87,585
旅費・交通費	1,648,548		0		1,648,548
印刷制作費等	675,866		53,300		729,166
通信運搬費等	127,890		16,910		144,800
消耗品費等	32,000		0		32,000
寄付金	0		0		0
教材購入費	0		0		0
支払手数料等	19,438		31,859		51,297
雑費	0		0		0
事業費計		8,188,359		222,319	8,410,678
2 管理費					
(1) 人件費		0		0	0
給料手当					
(2) その他経費		715,871		0	715,871
家賃・共益費	425,763				425,763
旅費交通費	31,320				31,320
印刷制作費等	66,836				66,836
通信・運搬費	130,842				130,842
消耗品費	7,336				7,336
支払手数料	53,774				53,774
雑費	0				0
管理費計		715,871		0	715,871
経常費用計		8,904,230		222,319	9,126,549
当期経常増減額【A】-【B】…①		2,140,972		256,681	2,397,653
当期経常外増減額【C】-【D】…②		0		0	0
経理区分振替額…③		256,681		-256,681	
税引前当期正味財産増減額①+②+③…④		2,397,653		0	2,397,653
法人税、住民税及び事業税…⑤					
前期繰越正味財産額…⑥					16,908,347
次期繰越正味財産額④-⑤+⑥					19,306,000

令和4年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 日本B P W連合会

科	目	金額	小計・合計
【A】資産の部			
1	流動資産		
	現金預金	11,571,740	11,779,279
	未収金	0	
	棚卸資産	207,539	
	流動資産合計 …①		11,779,279
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		7,024,721
	定期預金	7,024,721	
	(2)無形固定資産	0	0
	(3)投資その他の資産		572,000
	敷金	572,000	
	固定資産合計 …②	7,596,721	7,596,721
【A】資産合計 ①+②			19,376,000
【B-1】負債の部			
1	流動負債		
	未払金	0	70,000
	預り金	70,000	
	前受金	0	
	流動負債合計 …③	70,000	70,000
2	固定負債		
		0	0
	固定負債合計 …④	0	0
負債合計 ③+④			70,000
【B-2】正味財産の部			
	前期繰越正味財産額	16,908,347	
	当期正味財産増減額	2,397,653	
正味財産合計			19,306,000
【B】負債及び正味財産合計【B-1】+【B-2】			19,376,000

令和4年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人

日本B P W連合会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は総平均法によっています。

消費税等の会計基準は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	事業名（※定款記載の事業名は下記に表記）					事業部門計	管理部門	合計
	1) 男女共同参画	2) 能力開発・広報	3) 国際活動・連携	4) 女性活躍支援寄付	他) 教育・研修事業			
I 経常収益								
1. 受取会費						0	2,040,000	2,040,000
2. 友の会寄附金						0	200,000	200,000
3. 使途特定寄付			1,000,000			1,000,000		1,000,000
4. その他寄附金		1,241,091	483,434			1,724,525	4,367,415	6,091,940
5. 受取助成金等						0		0
6. 事業収益	156,800	1,500,800	27,000		479,000	2,163,600		2,163,600
7. その他収入						0	28,662	28,662
経常収益計	156,800	2,741,891	1,510,434	0	479,000	4,888,125	6,636,077	11,524,202
II 経常費用								
(1) 人件費								
法定福利費						0		0
人件費計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費								
家賃・共益費	424,000	424,000	424,000	424,000		1,696,000	425,763	2,121,763
諸会費等			853,551			853,551		853,551
運営補助金	30,000	120,000				150,000		150,000
広報費	22,000	246,420	17,600	0	51,700	337,720		337,720
会場貸借料	24,662	1,816,100	18,082			1,858,844		1,858,844
会議費		663,840	88,777			752,617		752,617
業務委託費			0			0		0
教材開発費					68,550	68,550		68,550
諸謝金等	22,274	33,441	31,870			87,585		87,585
旅費・交通費	70,000	199,880	1,378,668			1,648,548	31,320	1,679,868
印刷制作費等	92,831	567,345	15,690		53,300	729,166	66,836	796,002
通信運搬費等	16,688	109,171	2,031		16,910	144,800	130,842	275,642
消耗品費等	20,000	12,000			0	32,000	7,336	39,336
教材購入費						0		0
支払手数料		4,049	15,389		31,859	51,297	53,774	105,071
雑費						0		0
その他経費計	722,455	4,196,246	2,845,658	424,000	222,319	8,410,678	715,871	9,126,549
経常費用計	722,455	4,196,246	2,845,658	424,000	222,319	8,410,678	715,871	9,126,549
当期経常増減額	-565,655	-1,454,355	-1,335,224	-424,000	256,681	-3,522,553	5,920,206	2,397,653

※事業名称

- 男女共同参画社会の形成の促進を図るための広報誌の作成・発行、講演活動、セミナーの開催、書籍の出版に関する事業
- 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援するための人材教育事業、セミナーの開催、広報活動に関する事業
- The International Federation of Business and Professional Women（IFBPW）に加盟し、目的を同じくする他の国内外の組織との連携を図るための事業
- 女性活躍支援のための募金及び非営利団体の女性支援活動に対する寄付事業
その他事業「教育・研修事業」

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は19,306,000円ですが、そのうち334,515円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は18,971,485円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
若い世代支援	100,000	0	100,000	0	
ネパール震災復興支援金	302,800	0	0	302,800	2023年度に延期
平松昌子メモリアル基金	0	1,000,000	968,285	31,715	R6年まで3期継続
合計	402,800	1,000,000	1,068,285	334,515	

4. 役員及びその近親者との取引の内容

科目	計算書に計上された金額	内役員との取引	内近親者との取引
(活動計算書)			
その他の寄付金	6,091,940	1,482,309	
教育研修事業収益	479,000	192,000	
教材開発費	68,550	60,600	

5. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費を管理費に共通する経費の内、家賃・共益費については、その8割を非営利4事業に均等に案分しています。

令和4年度 財産目録

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1 流動資産				
	現金預金		11,571,740	11,779,279
	手元現金	25,907		
	三菱UFJ銀行普通預金	8,480,529		
	ゆうちょ銀行 郵便預金	2,819,247		
	ゆうちょ銀行 振替口座	246,057		
	未収金		0	
	未収金	0		
	棚卸資産		207,539	
	貯蔵品	207,539		
	流動資産合計 …①			11,779,279
2 固定資産				
	(1) 有形固定資産			0
	(2) 無形固定資産			0
	(3) 投資その他の資産			7,596,721
	敷金		572,000	
	婦選会館	572,000		
	定期預金（長期固定性）		7,024,721	
	三菱UFJ銀行	7,024,721		
	固定資産合計 …②			7,596,721
	【A】資産合計 ①+②			19,376,000
【B-1】負債の部				
1 流動負債				
	預り金		70,000	
	次年度資格審査料・DE講座受講料等	70,000		
	流動負債合計 …③			70,000
2 固定負債				
			0	
	固定負債合計 …④			0
	【B-1】負債合計 ③+④			70,000
	【B-2】正味財産合計【A】-【B-1】			19,306,000

令和4年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内 の就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏	名		
1	○理事・監事	ナリ	ハコ 名取 はにわ	R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
2	○理事・監事	ナカヤマ	ユミコ 中山 由美子	R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
3	○理事・監事	ヌシハ	ヤスエ 布柴 靖枝	R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
4	○理事・監事	タノ	サエ 田代 早苗	R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
5	○理事・監事	フジタ	リコ 藤田 典子	R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
6	○理事・監事	サトウ	ミチコ 佐藤 道子	R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
7	○理事・監事	ナカノ	ヒロエ 中野 洋恵	R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
8	○理事・監事	ハシ	トモエ 林 智意	R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
9	○理事・監事	アイバ	アツコ 饗庭 敦子	R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
10	○理事・監事	ハシ	トハ 林 乙羽	R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
11	○理事・監事	オハラ	チヅ 小原 智津	R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
12	○理事・監事	ニノミヤ	ヒロコ 二ノ宮 寛子	R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日

事業報告用

13	理事・監事	マンサキ ユミコ 萬崎 由美子		R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
14	理事・監事	タナダ ミツコ 棚田 美津子		R4年4月1日 ～ R4年6月5日	年 月 日 ～年 月 日
15	理事・監事	フカザワキミコ 深沢 公子		R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
16	理事・監事	ハタノ ケイコ 波多野 慧子		R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
17	理事・監事	カワタ エイコ 河田 英子		R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
18	理事・監事	クリヤマ ユカコ 栗山 有香子		R4年4月1日 ～ R4年6月5日	年 月 日 ～年 月 日
19	理事・監事	ナカニシ ヨウコ 中西 葉子		R4年6月5日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
20	理事・監事	オウチ スミコ 岡内 須美子		R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
21	理事・監事	ハラダ ユミコ 原田 ゆみ子		R4年4月1日 ～ R4年6月5日	年 月 日 ～年 月 日
22	理事・監事	ヤスツネ マキ 安恒 万記		R4年6月5日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
23	理事・監事	トクナガ ヤスコ 徳永 康子		R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
24	理事・監事	クロサキ ノブコ 黒崎 伸子		R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
25	理事・監事	サイノウ キョウコ 齋藤 京子		R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
26	理事・監事	フジタ ヒロミ 藤田 ひろみ		R4年4月1日 ～ R5年3月31日	年 月 日 ～年 月 日

社員のうち10人以上の者の名簿

令和 5年 3月 31日現在

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

	氏 名
1	安陪 陽子
2	上原 淳子
3	大倉 多美子
4	小泉 曜子
5	澤田 順
6	寺岡 則子
7	藤川 真理子
8	宮川 房子
9	柳下 真知子
10	渡部 道子